

指定管理者制度導入施設の第三者評価結果【対象年度:令和5年度】

1 評価対象施設

施設名	長野県立御嶽山ビジターセンター	所管部・課	環境部 自然保護課
指定管理者	一般社団法人 諏訪観光協会	指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

2 評価者(敬称略,五十音順)

評価者名	役職等	備考
相澤 久子	公認会計士	専門家
高林 清治	社会保険労務士	専門家
竹下 欣宏	信州大学学術研究院教育学系理科教育グループ准教授	指定管理者選定会議構成員
寺島 和雄	諏訪市経済部観光課長	地元市町村関係者
野口 伴行	パークボランティア	利用者代表

3 評価の実施状況

年月日	場所	内容
令和6年10月28日	霧ヶ峰自然保護センター (諏訪市四賀霧ヶ峰7118-9)	令和5年度の管理運営状況及び県のモニタリング状況について

4 評価結果

※項目は施設の状況等に応じ加除修正してください。

項目	指摘・意見等	左記への対応方針
施設の目的に沿った管理運営	・来館者数も順調に増えており、施設の目的に沿った管理運営がなされていると評価できる。	・引き続き適切な施設の管理運営に努めてまいります。(指定管理者)
平等な利用の確保	・バリアフリーに配慮した設計。(R4～リニューアル) ・貴重な資料や文献を閲覧できる量のスペースは魅力の1つ。しっかりアピールすべき。	・畳スペースについてHPなどで積極的に周知してまいります。(指定管理者)
利用者サービス向上の取組	・当施設への道中の案内看板が少ない印象。 ・3箇所のセンター(霧ヶ峰、車山、八島)を広域的に利用できるとよい。 ・せっかく素晴らしい施設なので、諏訪、上田、岡谷地区の小中学生に施設の利用を促すよう取り組まれない。	・案内看板の設置については県とも相談のうえ検討します。(指定管理者) ・他のセンターも周遊できるような仕組みを検討します。(指定管理者) ・小中学校にはアピールしており、雨天時の訪問先として申込自体はされていますが、実際の利用は多くないのが現状です。引き続き訪問先に選んでもらえるよう売り込んでまいります。(指定管理者)
自主事業	・人力的な問題があるため難しいかもしれないが、自主事業を増やすことも考えても良いのでは。 ・デッキを活用した自主事業はいかが。 ・地元の間が施設のことをあまり知らない。小中学生の学習先としてもっと売り込むべき。	・限られた人数の職員体制ではあるが、来館者の安全確保に努めつつ、楽しんでいただける企画を検討します。(指定管理者) ・自主事業参加者へのインセンティブ及び自主財源確保のため、缶バッチの製作を企画しています。(指定管理者)
職員・管理体制	・ボランティア活動とセンター業務の整理が必要。 ・出退勤管理が甘い。タイムカードの導入など客観的に管理できる仕組みを導入されたい。	・引き続き関係者間で調整を進めます。(指定管理者) ・タイムレコーダーを購入(12/9)し管理システムを構築しました。
収支状況	・雑費の内容のほとんどが広告費なので、「広告宣伝費」を項目立てして説明する方がわかりやすい。	・令和7年度報告分から広告宣伝費を新たに設定します。(指定管理者)
総合評価	・特になし	—